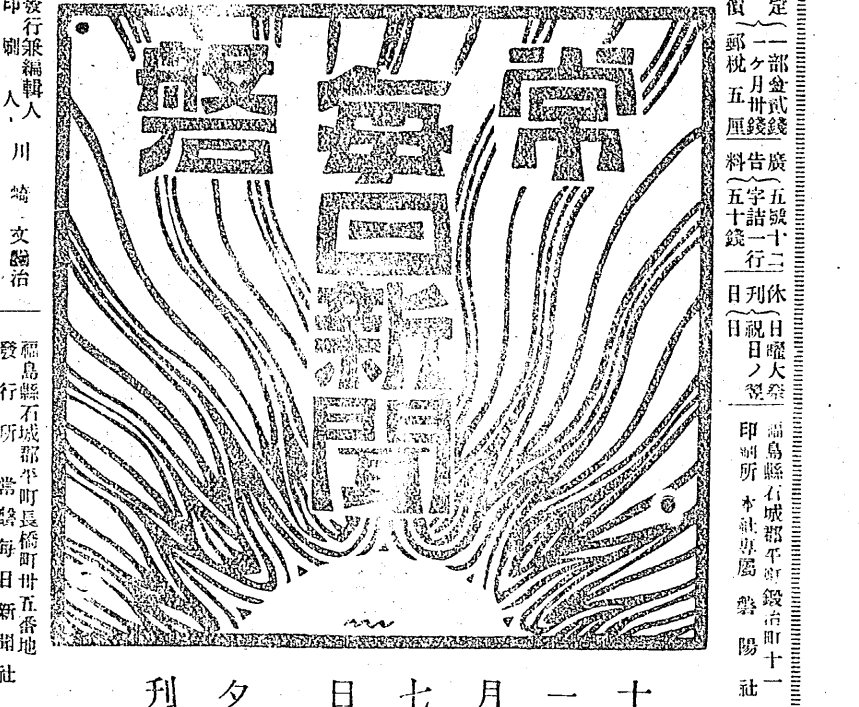


# 柳

第一回課吟發表  
平吟社同人互選  
△活用  
七點句 文狂  
五點句 狂水  
活用も出來ず不適な生字引  
四點句 獨人山  
可惜活用もせず貸しもせず  
實行も出來ず活用法を説き  
三點句 獸尊  
活用もさせず工場の草がの  
び 一角  
活用は小僧に劣る商學士  
大掃除古洋服が活動し 狂水  
活用の出來ぬ抱負を學士持 東天紅  
二點句  
活用の途は古器に首ひね 獸尊  
活用も出來ず淘汰の選に入 新坊  
夜學での英語舶來品が讀め 全  
情けなく活用される馬の脚 東天紅  
一點以下省畧

美味で評判の  
**遠藤パン**  
(平驛前)



常新報

定価 一月五元  
半年二十五元  
一年五十元  
廣告 五線十二行  
料 五線一行  
日 五線一行  
日 五線一行  
日 五線一行  
日 五線一行

今冬の流行品が  
「澤山揃ひました」  
實用的で  
經濟的  
ガクセイも服  
澤山揃ひました

二年生用 三〇〇〇  
三年生用 四〇〇〇  
四年生用 四四〇〇  
五年生用 四六〇〇  
六年生用 四八〇〇  
警城中 電話二〇三番  
警城平 電話二〇三番  
なやか洋服店

看護婦派出所  
の求めに應ず  
平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

## 集募員店

眞面目な商人を養成仕るべく  
萬事家族的の待遇に候へば御  
希望の向きに依り  
御本人の給料、積立、  
付さ御面談申上度く是非  
御申込み願上候  
尚ほ目下在學中に候へし場合は  
雇入方を豫約致し置くも差支へ  
無之候

平町鍛冶町(電話一二二番)  
**吉田屋吳服店**  
吉田由三郎

日本勸業債券通信社  
福島共榮無盡會社

外交員募集 大谷保太郎  
月收二百圓以上

是れ有聲座の優勢座たる特色……  
怪奇・のろひの物語  
●恐怖の一夜 全六卷  
松本泰輔・歌川八重子主演  
天保六歌仙 河竹默阿彌原作

△金子市之丞 前後篇十一卷の内  
前篇六卷を上映す  
「人の子はいづれも自分で陥穽を作り其の陥穽に  
かゝり悶えながら死んで行く。此物語は奇  
な運命の絆に操られた金子市之丞の後半生に於  
けるヒューマンドラマティックである。此  
れ徳川末期の一大裏面史?」  
河内山宗俊 嵐璃徳・金子市之丞……尾上紋十  
郎 二千歳 津守玉枝

夕霧伊左衛門 全五卷 實川延松  
其他喜劇・實寫土曜日曜學生デー晝夜開演  
帝キネ 高級常設 有聲座  
直營 電話四四六番

### 農村の負擔軽減

田中五郎

貴紙は農村の振興は平町と  
最も密接不離の關係ありと  
して廣く輿論を徴せんとす  
るに對し余も又同感とする  
念慮の熾烈なるものあるよ  
り茲に愚見を呈せんとす、  
即ち余は我國農業者の負擔  
する租税其他の公課が商工  
業者に比し著しく過重であ  
る爲め農業の収益はそれに伴  
はず結局農村は困憊に陥る  
せのにあらざるやと信ず、地  
主離村の傾向も此處に原因  
して居る事は云ふ迄もない  
政府が國家財政の基礎を慮

### 株式賣買中値

電話に金融致す

銘格	拂込	時價
警城銀行	五〇〇	五三、五
平銀行	五〇〇	六八、〇
警越銀行	一一、五	一〇、五
警城銀行	五〇、〇	四二、〇
警城銀行	三〇、〇	二八、〇
田村實業	一一、五	一一、五
警城銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇、〇	二五、〇
同新	一五、〇	一九、〇
同新	五〇、〇	五五、〇
同新	一一、五	一六、〇
同新	一一、五	九、八
同新	五〇、〇	四二、〇
同新	二五、〇	一九、五
同新	一一、五	一五、五
同新	一一、五	一三、〇
同新	一一、五	五、〇
同新	一一、五	二五、〇
同新	一一、五	一三、五
同新	一一、五	二六、〇
同新	一一、五	一八、〇
同新	一一、五	一七、〇
同新	一一、五	八、〇
同新	一一、五	四一、〇
同新	一一、五	一八、〇
同新	一一、五	六二、五
同新	一一、五	四二、〇
同新	一一、五	八、〇
同新	一一、五	八、〇
同新	一一、五	八、〇

丸登株式店  
川添房二郎

我國現時の財政状態に鑑み  
地租の全廢を行ふ事が出來  
なければ營業税法を改正し  
て商工業者の負擔を軽減し  
た事例に従ひ地租條例を改  
正して地租の税率を低下し  
自作農地に對しては之れが  
免除を行ひ自作農維持制定  
の趣旨に副はしむる事とせ  
ねばならない、農業者に對  
する租税公課負擔は營業税  
附加税率の二倍を越え制  
限外課税の如きも之れに準  
じて農業者に重課せられて  
居る故に其法律を改正し營  
業税と同率若しくは夫れ以  
下に引下げられねば眞の農  
村振興は果されぬ(完)

### 今年のカツチ漁は 漸く不漁を回復した

例年と略ぼ同様

本縣濱三郡に於ける遠洋漁業即ち鯉、秋刀魚漁船は逐年減少しつつある状態を示してゐるが

#### 本年度の鯉漁況に

就て飛塚小名濱水産試験場長は語る『本年の鯉漁は前期が甚だ不漁続きであつた爲の營業者等は一時非常に打撃を蒙つたが後期に至つて漸く漁が旺になり前の不漁を回復し得たので之れを平均すれば例年に

#### 比較し

て甚だしい差がなく一漁船の漁獲高は最高二萬二千圓の最底八千圓位であつて五十四隻の總漁獲高は六十萬圓に達してゐるが此外に目下漁中の秋刀魚が之れからある見込で

#### 秋刀魚

の方は例年に徴して約四十萬圓の收穫は充分あるものとされてゐるから鯉と秋刀魚で約百萬圓には達する豫想である、本縣の遠洋漁業は現在の處カツチと秋刀魚だけで此二つは漁不漁によつて甚だしい相場の

#### 變動が

あるため投機的で危険がある鮪は此點に於て一番安全で漁も確かであるから本縣の漁業家も此方面に活動したら頗る有望であると思ふてゐる』

### 栽培が衰ふ 作付反別減少

コンニャクの

石城郡内に於ける蒟蒻の栽培は病害の傳波甚しき爲め年々衰頹を來しつつあるが現に其の作付反別の如き大正七年度に於ては二百六十町四反歩を有せしものが昨年は總反別が僅かに八十八町八反歩に減少を呈した

### 佐藤檢事出 官民多數見送

佐藤檢事は本日前九時十分平驛發下り列車にて任地仙台に向つて出發したが驛頭には官民多數見送りを爲し惜別の挨拶を交はした

### 后任村長で 一思案

磐崎村悩む

放牧地問題に絡を發し石城郡自治史上空前の紛糾を見た磐崎村の其後は後任村長問題に關し御代前村長の再選派と一方反對派との二派に分裂して容易に纏らず結局は破滅を免れぬものゝ如く傳へられて村内有志家は此場合徒らなる村の紛擾を避くる爲めにも新たに村長を選挙するよりは現在安田

郡書記の事務管掌を或時期迄繼續するにしかずとなし近く村内有志は協議の上郡當局に對して公式に右希望案を具申すると

### 食事せぬ狂者 宮城 舊城跡方面には 是非共水道を實現

新市街地として面目を一新せしむべき計劃で

既報平町水道部に於ては舊城跡地内に水道を敷設すべく豫算十萬圓を計上し五萬圓を起債し三萬圓を町費にて二萬圓を縣補助に仰ぐべく過般同町伏見助役は出縣陳情を爲し之れが目的の遂行に努力しつつあつたが五日附縣當局に於ては書類不備の旨にて同町技術者の出縣を促し來たので平町役場にては香野水道課長出縣續々陳情をなすべく決定した模様であるが仄聞する處に

### 死に場所を探す 難病の少年が

平署にて保護

七日午前一時頃平町宇搔樋小路を徘徊して居た一名の少年を増子刑事が怪しんで取調べた處双葉郡廣野村大字北迫字荒神秋次長男新妻忍(二)とて餘程以前から不治の難病に罹り自殺を決意して昨日無斷家出と遺書二通を携へ死に場所を探しかせになつてゐる時絲と絲とが、よくついてゐるもの



### 毛糸を買ふ 人の注意

毛糸を買つた方の實際によりますと、一体に柔らかいもの、よりのかゝつたもの

藤卯初(三)は精神に異状を呈し満足に食事しない爲め募集 文藝其他投稿を募集します

### 不平受付

鐵柱街燈の型ち 田町通りや三丁目通りに鐵柱街燈が灯されて多少でも夜の平町から闇を這ひ拂ふ事の出來たのは町民として大いに喜ぶ處であるが、晝間同電柱を見るに其型ちと云へ鐵柱の色と云へ總べてが餘りに武骨で殺風景です、晝間も街燈の裝飾になるやうなものを選んで如何

### 平町人事

△出生 △死亡 △仲町町鈴木善寛(三七) △堂の前 大和田ヒデア(三〇) △鎌田町 鈴木義子(二二)

### 常磐片々

持館稅務署長と森郵便局長此際官海を勇退の決意、己れを知つて機を見るに敏死に場所を探して十八歳の少年ウロッキ廻る、華嚴の瀧迄の旅費がなかつた

### 海交團主催の 軍樂隊演奏

石城海交團主催平在郷軍人分會後援の横須賀海兵團軍樂隊は愈々今七日午後六時より平町平劇場に於て催さるゝが指揮者は軍樂特務少尉福喜多鎮雄氏にして該軍樂隊派遣隊は全國に類例がなかつた事として非常に期待されてゐるが同日の曲目左の如し

- 七日夜於平劇場 一、行進曲「愛兒」二、序樂「ウイリアムテル」三、邦樂「越後獅子」四、圓舞曲「ドナウ河の漣」五、東風音樂「キスマット」六、

### 青年が憤起 架橋を竣成

石城郡夏井村より草野村に通ずる縣道の夏井川に渡せる六十枚橋は過般の大出水に遭ひ流失したので附近村民の憤激は一通りでない、さりとしてこの儘に放任して置くこともならず同地方青

### 勇退と決す 行整を機とし

持館稅務署長は仙台稅務監督管内で稅務署長の最古參で四等四級まで陞りつめまた森郵便局長は判任一級まで上り共に所謂功成り名遂げたので今回の行政整理を機會とし勇退すること

- 綜合曲「牛舩外出」七、歌劇序樂「天國と地國」八、行進曲「軍艦」二、序樂「印度の女王」三、琴曲「六段」四、バトロール曲「ダブリン灣より出征」五、歌劇技藝曲「カルメン」六、意想曲「夜半の警鐘」七、接續曲「勇敢なる日本兵」同日二回 一行進曲「堂々たる軍容」二、序樂「天國と地國」三、邦樂「千鳥」四、歌劇拔萃曲「ファスト」五、意想曲「森の水車」六、綜合曲「曉の夢」七、接續曲「海上の生活」八、夜半劇場 一、行進曲「後甲板にて」二、序樂「ルストスヒール」三、綜合曲「外舩外出」四、拔萃曲「ベートベーン」の思出」五、バトロール曲「ダブリン灣より出征」六、